

2027国際園芸博覧会ニュース

2027年横浜で開催される国際園芸博覧会に関する最新トピックをお知らせいたします。

1. 広報・機運醸成の取組を紹介します。

1 国際園芸博覧会応援デザイン 「麒麟一番搾り6缶パック」、「生茶デカフェ」の発売！

2027国際園芸博覧会推進ロゴマークPR事業として、麒麟ビール株式会社横浜工場(工場長 九鬼理宏)及び横浜支社(支社長 安武直幸)から一番搾り「みんなで2027横浜国際園芸博覧会を応援しよう!キャンペーン」デザインパックが10月4日(月)に、麒麟ビバレッジ株式会社横浜支社(支社長 佐藤栄二)から生茶デカフェ430ml「2027横浜国際園芸博覧会」デザインラベルが10月26日(火)に発売されました。



左から、佐藤支社長、山中市長、九鬼工場長、安武支社長



商品（一番搾り6缶パック）



商品（生茶デカフェ）



PR協力者を募集しています！

当委員会では、全国的な広報PR・機運醸成等の取り組みを進めています。「2027推進ロゴマーク」を活用して国際園芸博覧会と一緒に盛り上げていただく協力者(企業・団体等)を募集しています。PRしていただいた内容は、ウェブサイトや印刷物等でご紹介します。ぜひ2027年の国際園芸博覧会のPRにご協力をお願いします。

詳しい募集内容・手続きについては、下のURLより横浜市ホームページをご参照ください。

URL：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/logopr.html>



2027横浜
国際園芸博覧会

2 鉄道各社と連携したPR

相鉄線の駅係員と乗務員、みなとみらい線の駅係員が、8月11日から12月31日まで、推進ロゴマークのバッチを着用して広報PRを行っています。



みなとみらい線



相鉄線



左：夏服用バッチ 右：冬服用ピンバッチ

相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、横浜市交通局等の鉄道各社局の協力を得て、駅やコンコースにポスター掲示をして広報PRを行っています。



みなとみらい線ホームドアのデジタルサイネージ



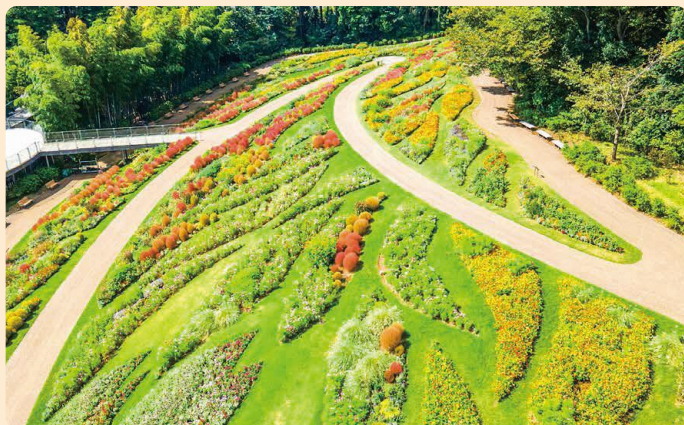
ポスター掲示



また、みなとみらい線各駅では、ホームドアのデジタルサイネージで動画を表示しています。お近くにお越しの際にはぜひご覧ください。

トピックス 秋の里山ガーデン

今年度、秋の里山ガーデンフェスタは残念ながら中止となり、大花壇には入ることができませんでした。
ガーデンネックレス横浜では、秋の里山ガーデンの様子を動画で配信しています。



3 15秒のPR動画を公開しています。

国際園芸博覧会の開催に向けて、子どもたちにも分かりやすく、ワクワク感が伝わるように15秒の動画を作成しました。ぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=PgyzCn7Mbgw>



アンバサダー三上真史さんによるガイドツアー
https://www.youtube.com/watch?v=bgSMFx_TZcM&t=1s



2. 開催に向けた取り組みも進んでいます。

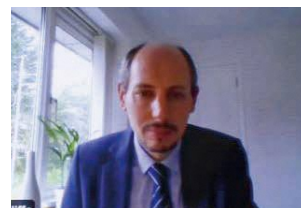
1 国際園芸家協会(AIPH)博覧会委員会での進捗報告

10月19日にオンラインで開催されたAIPH博覧会委員会では、前回(2021年3月)からの進捗として、6月に博覧会国際事務局(BIE)への手続を進めていく旨の政府の閣議了解がなされたこと、会場計画やコンテンツ案の検討状況等について報告を行いました。

詳しくは下のURLより横浜市記者発表・発表資料をご参照ください。

URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/top.files/20211020.pdf>

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=tKTgHIDPuJM>



2 横浜国際園芸博覧会旭区推進協議会の設立

会場となる旧上瀬谷通信施設のある旭区において、国際園芸博覧会の開催を地域で盛り上げていくために、区内各団体の代表等で構成される「横浜国際園芸博覧会旭区推進協議会」が7月1日に設立されました。

昨年10月に設立された「横浜国際園芸博覧会瀬谷区推進協議会」と共に地域を盛り上げていきます。

3 「一般社団法人2027年国際園芸博覧会協会」の設立準備

博覧会の準備及び開催運営等を行う「一般社団法人2027年国際園芸博覧会協会」の11月の設立に向けて、準備を進めています。

4 今後のスケジュール

2021年11月

「一般社団法人2027年国際園芸博覧会協会」の設立

2022年度～

閣議決定、博覧会国際事務局(BIE)への認定申請、基本計画の策定、設計、工事等

2027年3～9月

2027年国際園芸博覧会開催

国際園芸博覧会とは

国際園芸博覧会は、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献を目的に開催されています。

A1(最高クラス)の国際園芸博覧会は、国際園芸家協会(AIPH)の承認及び博覧会国際事務局(BIE)の認定を受けて開催される国際的な博覧会です。日本では1990年に「国際花と緑の博覧会(花の万博)」が、アジアで初めてのA1の国際園芸博覧会として大阪で開催されました。横浜市も花の万博と同じA1の国際園芸博覧会を開催します。

開催期間 2027年3月～9月

開催場所 旧上瀬谷通信施設
(横浜市旭区・瀬谷区)

Q 横浜 国際園芸博覧会



2027国際園芸博覧会ニュースについて

2027国際園芸博覧会ニュースは、国際園芸博覧会の広報PR・機運醸成のため、2027国際園芸博覧会推進委員会が発行する季刊誌です。国際園芸博覧会に関するトピックを定期的にお伝えし、2027年の開催に向けて盛り上げていきます。

URL: <https://expo2027yokohama.jp/>

